

2020年  
注目の

子どもの習い事に迷うパパ・ママ必見!

# 子どもの可能性を広げる習い事『そろばん』

そろばん学習は「学力向上」、「ヒラメキ」、「人間力」を養うことができ、子どもたちの眠っている「力」と「心」を引き出すことができる。



そろばんの答えは1つだけじゃない。


少子化といわれる時代だからこそ、より子どもには実りある学びを受けさせたいという親は多く、幼少期から習い事を始めるなど、親の力の入れ様はすごい。中でも再注目を集めているのが脳を鍛える「そろばん」だ。脳の発育期である5歳〜10歳の幼少期にかけ算やわり算、見取算を基本とした計算問題に取り組むことで「計算力」、「集中力」などを伸ばし、さらに「集団で学ぶことで『競争心』や互いを思いやる『人間力』、「忍耐力」までも身に付けることができると言われていて。特に子どもたちの潜在的能力を楽しく引き出す手法のひとつとして「フラッシュ暗算」も話題となっている。数秒間、画面に表示される数字に神経を集中させる暗算方法は右脳が鍛えられ、「判断力」や「記憶力」、さらに感性が豊かになり、創造力が上がるため「クリエイティブな才能が開花」するとも言われている。

某有名大学や高学歴といわれる人の幼少期の習い事を聞くと、そろばん教室に通っていた人が多く、親が習わせたい習い事ランキングの上位に常にランクインしているのは納得できる。

実際に県内でそろばん教室に通う子どもや親のインタビューからも、子どもの可能性を広げていることが分かるので、ぜひ今後の習い事選びの参考にしてほしい。

## 「習うメリット満載!」 そろばん経験者のリアルな声を紹介

**自信**



困難な状況に出会っても「やり遂げられるはず」と何事にも自信を持って取り組む力が身に付きました。また大学受験の際に、数学や理科の計算を早く解くことができ、大変役立ちました。

8歳から6年継続  
 桑原大知さん(23歳) 金沢大学・医学類

**継続力**




そろばんを通して、継続力が身に付き、また計算という特技があることで自信が持てるようになりました。また大会などで様々な人に出会えたことも私にとっていい体験になりました。

6歳から12年継続  
 安田菜さん(18歳) 金沢商業高校

「そろばん」を習った理由と良かった点を教えてもらいました

様々な能力を向上させる『そろばん』。将来に役立つ、一生もののスキルが身に付くようです。




**競争心**



習い始めて半年ですが、以前は指を使って計算していたのが今では頭の中でイメージしてできるようになっています。また友達と刺激しあい、楽しく学んでいるのが嬉しいです。

5歳から7カ月継続  
 吉田早希さん(6歳)

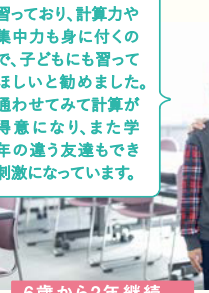
**忍耐力**



兄を目標に試験にも積極的に取り組んでいます。不合格になった時には悔しくて泣いていましたが、気持ちを切り替え、間違えた箇所の振り返りをしている姿に成長を感じました。

6歳から2年継続  
 穂田輝さん(8歳)

**集中力**



父母ともそろばんを習っており、計算力や集中力も身に付くので、子どもにも習ってほしいと勧めました。通わせてみて計算が得意になり、また学年の違う友達もでき刺激になっています。

6歳から2年継続  
 稲生湧月さん(9歳)

## 「どんなことをするの?」 教室の雰囲気を紹介

小さな子もすごい集中力!



**個性が触れ合う楽しい教室**

初級から上級まで、様々なレベルの子どもたちが一緒に学ぶことで、お互いを刺激し合い、競争心や人間力なども養うことができます。

**フラッシュ暗算**

計算力が飛躍的に高まる練習方法として、注目されています。フラッシュ暗算の効果は右脳が鍛えられ、計算力や暗算力の向上、集中力も身に付きます。



気になった人 興味のある人は **全珠連正会員指導教場は下記HP・QRコードから!!** 県内になんと124教室

公益社団法人 **全国珠算教育連盟** 石川県支部

[www.soroban-ishikawa.jp](http://www.soroban-ishikawa.jp)

